がん診療連携拠点病院新整備指針 緩和ケア提供体制に関するアンケート調査結果

調査目的 緩和ケアの観点から新指針に関して現状を把握し、全国の取り組み状況を共有する

調査実施期間

2022年10月25日~11月21日

回答数

都道府県がん診療連携拠点病院37 /51地域がん診療連携拠点病院等222 /402計259 /453

	都道府県拠点地域拠点等		点等	全体		
	n=3		n=22		n=25	9
	n	%	n	%	n	-
病院の診療体制について		, »>/ . - ,> ,1	~ 	2/1/07		
問6がんと診断された時からの緩和ケアとして、特に「診断時」(る仕組み	・相談窓口	・セ
カンドオピニオン制度などの院内の機能について、患者・家		推奨されて	こいます			
貴院では「診断時」にこれらについて患者・家族に周知・案	内していますか					
1 取り組み前	1	2.7	12	5.4	13	5.
2 準備中	2	5.41	21	9.5	23	8.
3 取り組んでいる	34	91.89	185	83.3	219	84.
4 不明・欠損	0	0	4	1.8	4	1.
	 体的な事例に則し	<u>た、患者</u>	 支援の充実	■ ************************************	間の連携	<u></u> 強化を
目的とした院内全体の多職種によるカンファレンスを月1回り						
貴院で主体的に取り組まれている部門をお選びください	_					
1 緩和ケアチーム	13	35.14	107	48.2	120	46.
2 相談支援センター	4	10.81	30	13.5	34	13.
3 研究倫理部門	6	16.22	30	13.5	36	13.
4 取り組み前	7	18.92	30	13.5	37	14.
5 不明・欠損	7	18.92	25	11.3	32	12.
爰和ケアの提供体制について						
		75 H - 18 1	= ^ + -		+ + 1+ 5	
問10 新指針p8「緩和ケア外来など外来で専門的な緩和ケアを提供	する体制として、	院外でかん	∪診療を受	けている	・または5	受けて
問10 新指針p8「緩和ケア外来など外来で専門的な緩和ケアを提供 いた患者を受け入れること」について	する体制として、	院外でかん	_い 診療を受	けている	・または5	受けて
いた患者を受け入れること」について	する体制として、	院外でかん	√診療を受	けている	・または5	受けて
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください						
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前	1	2.7	11	5.0	12	4.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中	1 3	2.7 8.11	11 17	5.0 7.7	12 20	4. 7.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前	1	2.7	11	5.0	12	4. 7. 87.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損	1 3 33 0	2.7 8.11 89.19 0	11 17 193 1	5.0 7.7 86.9 0.5	12 20 226 1	4. 7. 87. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻	1 3 33 0	2.7 8.11 89.19 0	11 17 193 1	5.0 7.7 86.9 0.5	12 20 226 1	4. 7. 87. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください	1 3 33 0 酔科医との院内外	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の	11 17 193 1 の対応方金	5.0 7.7 86.9 0.5 ^{トを定める}	12 20 226 1	4. 7. 87. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前	1 3 33 0 酔科医との院内外 3	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の	11 17 193 1 22	5.0 7.7 86.9 0.5 トを定める 9.9	12 20 226 1 こと」に・ 25	4. 7. 87. 0. ついて 9.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92	11 17 193 1 の対応方金 22 33	5.0 7.7 86.9 0.5 トを定める 9.9 14.9	12 20 226 1 こと」に・ 25 40	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97	11 17 193 1 D対応方金 22 33 166	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92	11 17 193 1 の対応方金 22 33	5.0 7.7 86.9 0.5 トを定める 9.9 14.9	12 20 226 1 こと」に・ 25 40	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0	11 17 193 1 D対応方金 22 33 166 1	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0	11 17 193 1 D対応方金 22 33 166 1	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0	11 17 193 1 D対応方金 22 33 166 1	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話 入していますか	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0	11 17 193 1 か対応方金 22 33 166 1	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0. 療を結
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通記 入していますか 1 導入していない	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0	11 17 193 1 の対応方金 22 33 166 1 信機器を月	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0. 療を選
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話 入していますか 1 導入していない 2 準備中	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 fや画像共有が可能 27 3	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11	11 17 193 1 の対応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 アライン診	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0. 療を等
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通記 入していますか 1 導入していない 2 準備中 3 導入している	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 **・ ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11 0 18.92	11 17 193 1 か対応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15 0	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 マライン診 195 18 0	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0. 療を等
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通証 入していますか 1 導入していない 2 準備中 3 導入している 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 **・ ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11 0 18.92	11 17 193 1 か対応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15 0	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 マライン診 195 18 0	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0. 療を等
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話 入していますか 1 導入していない 2 準備中 3 導入している 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 **・ ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11 0 18.92	11 17 193 1 か対応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15 0	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 マライン診 195 18 0	4. 7. 87. 0. つい 9. 15. 74. 0. を 75. 6. 0. 17.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話 入していますか 1 導入していない 2 準備中 3 導入している 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11 0 18.92	11 17 193 1 か応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15 0 39	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5 75.7 6.8 0.0 17.6	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 マライン診 195 18 0 46	4. 7. 87. 0. ついて 9. 15. 74. 0.
いた患者を受け入れること」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 2 準備中 3 取り組んでいる 4 不明・欠損 問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話 入していますか 1 導入していない 2 準備中 3 導入している 4 不明・欠損	1 3 33 0 酔科医との院内外 3 7 27 0 **や画像共有が可能 27 3 0 7	2.7 8.11 89.19 0 の連携等の 8.11 18.92 72.97 0 な情報通 72.97 8.11 0 18.92	11 17 193 1 か対応方金 22 33 166 1 信機器を月 168 15 0 39	5.0 7.7 86.9 0.5 十を定める 9.9 14.9 74.8 0.5 75.7 6.8 0.0 17.6	12 20 226 1 こと」に・ 25 40 193 1 マライン診 195 18 0 46	4. 7. 87. 0. つい 9. 15. 74. 0. 療を 75. 6. 0. 17. 1.

問16 問15の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話や画像共有が可能な情報通信機器を用いたオンライン診療を導 入していますか 1 導入していない 79.2 27 72.97 178 80.2 205 2 準備中 2 5.41 6.6 15 6.8 17 3 導入している 2 5.41 17 7.7 19 7.3 4 不明 6 16.21 12 5.4 18 6.9 都道府県拠点 地域拠点等 全体 n = 222n = 259n = 37% n n 緩和ケアの地域連携の体制について 問18 新指針p9「高齢がん患者について、介護施設等と患者の治療・緩和ケア・看取り等において連携する体制を整備すること」 について 貴施設の取り組み状況をお選びください 1 取り組み前 12 32.43 35 15.8 47 18.1 2 準備中 3 8.11 22 8.5 19 8.6 3取り組んでいる 21 56.76 165 74.3 186 71.8 4 不明・欠損 1 2.7 3 4 1.5 1.4 問20 新指針p10「緩和ケアチームが地域の医療機関や在宅療養支援診療所等から定期的に連絡・相談を受ける体制を確保するこ と」について 貴施設の取り組み状況をお選びください 18.92 1取り組み前 7 18.5 41 18.5 48 2 準備中 4 10.81 37 16.7 41 15.8 3取り組んでいる 25 67.57 141 63.5 64.1 166 4 不明・欠損 2.7 1.5 1.4 4 問22 管理者が協議する会議体 新指針p4「地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議を行い、拠点 病院等の間で情報共有や役割分担を含む連携体制を整備すること」が示されています 貴施設の地域には、緩和ケアの地域連携体制の構築に向けて、関係する多職種の組織や施設の管理者が協議する会議体はあ りますか 1ない 22.8 8.11 56 25.2 59 2 準備中 0 0 5.8 6.8 15 15 3 実務者とは別に会議体がある 9 24.32 21.2 21.6 47 56 4 実務者と一緒に参加する会議体がある 23 62.16 40.9 83 37.4 106 5 不明・欠損 2 5.41 9.5 23 8.9 21 問23 貴施設の地域には、緩和ケアの地域連携体制の構築に向けて、関係する多職種の組織や施設の実務者が議論する会議体はあ りますか (問22の管理者の会議に実務者が一緒に参加している場合も含む) 1ない 2 5.41 45 20.3 47 18.1 2 準備中 1 2.7 4.6 11 5.0 12 3 管理者とは別に会議体がある 10 27.03 69 31.1 79 30.5 4 管理者と一緒に参加する会議体がある 62.16 40.5 23 82 36.9 105 2.7 6.2 5 不明・欠損 1 15 6.8 16 緩和ケアの地域連携の質の向上について 問25 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の課題に応じた数値目標(Outcomes)を設定していますか 1 いいえ 25 67.57 150 67.6 175 67.6 2 準備中 16.22 15.8 15.8 6 35 41 13.51 10.0 3 はい 5 21 9.5 26 4 不明・欠損 1 2.7 16 7.2 17 6.6 問26 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の目的や目標達成に向けて、活動計画(Activities, Outputs)を設定して いますか 1 いいえ 56.76 21 132 59.5 153 59.1

8

7

1

21.62

18.92

2.7

38

39

13

17.1

17.6

5.9

17.8

17.8

5.4

46

46

14

2 準備中

4 不明・欠損

3 はい

【集計結果】

問27 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の目標(Outcome	s)と活動	助計画 (A	Activities,	Outputs)	との関連	を明
確にしていますか(ロジックモデルを作る)						
1 いいえ	29	78.38	146	65.8	175	67.6
2 準備中	5	13.51	38	17.1	43	16.6
3 はい	2	5.41	24	10.8	26	10.0
4 不明・欠損	1	2.7	14	6.3	15	5.8

都道府県拠点のみ回答

4 不明

	都道府県	
	n=35	
	n	%
各都道府県の協議会(緩和ケア部会を含む)の役割について		
問28 貴都道府県のがん診療連携協議会もしくは緩和ケア部会では、都道府県内の各地域の緩和ケアの提供体制や連携	携体制につ	いて情
報共有していますか		
1 取り組み前	0	0.0
2 準備中	1	2.9
3 取り組んでいる	34	97.1

問30 新指針p3 都道府県内の各がん診療連携拠点病院等で役割分担を整理・明確化し、関係者間で共有・周知する事項が示されています

その一つ「緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急緩和放射線治療等の緩和医療」の役割分担に ついて、現時点の貴都道府県のがん診療連携協議会もしくは緩和ケア部会での取り組み状況をお選びください

0.0

1取り組み前	7	20.0
2 準備中	13	37.1
3 取り組んでいる	14	40.0
4 不明	1	2.9